

# 添付文書情報検索 操作方法

※ 添付文書情報を項目ごとに検索できます。

全文を表示する詳細や PDF、改訂前後を比較する改訂対比、項目を選択して表示・CSV 出力する機能など、目的に応じて活用できます。

表示方法：詳細表示、PDF 表示、コンパクト表示、ハイライト表示、改訂表示、項目選択

## 【検索画面】

調べたい検索項目もしくは全文に検索したいキーワードを入力して検索してください。

検索画面の項目名をクリックすると項目の説明を表示します。

初期表示の検索項目は 9 項目ですが、[その他の検索条件]をクリックすると詳細な項目の検索ができます。



・ 一般名処方マスタ（名称）の入力補助機能は、先頭の「【般】」を入力しなくても候補が表示されます。  
例) 「レボ」を入力すると「【般】レボフロキサシン錠 250mg」等を表示

・ 「参照」をクリックすると分類の一覧を表示します。  
▶をクリックすると項目が展開し、キーワードを選べます。また、検索して選ぶこともできます。  
注) 「薬効分類コード」と「拡張薬効分類コード」は、必ず参照からキーワードを選んでください。(表示した専用コードが必要です。)

・ 2019 年 4 月の添付文書記載要領改訂に伴い、次の項目は検索範囲が変更されています。  
・2. 禁忌（原則禁忌）  
・9. 特定の背景を有する患者に関する注意（原則…\*  
等  
※詳細は画面にある項目ごとの説明リンクをご確認ください。

・ 項目内の「AND・OR・NOT 検索」の方法（Google の AND・OR・NOT 検索に準拠）

種類	キーワードのつなぎ方	例
<b>AND 検索</b> (入力したキーワードが全て含まれている検索)	A A_ B B スペース	運転 注意 自動車運転等の注意等の記載に関する改訂がある情報の検索
<b>OR 検索</b> (入力したいいずれかのキーワードが含まれている検索)	A A_ OR_ B B スペース+OR+スペース	不整脈 OR 狭心症 不整脈もしくは狭心症がある検索
	A A   B B パイプ	不整脈 狭心症
<b>NOT 検索</b> (入力したキーワードを含まない検索)	A A_ - B B スペース+マイナス	第一三共 -Eスファ 第一三共Eスファを含まない第一三共のみの検索

### 【一覧画面】

検索結果を一覧（医薬品名、一般名、規格単位、会社名）で表示します。

画面上部で表示件数を変更できます。（50、100、200 件）

#### 添付文書情報検索結果一覧

【検索条件】 [医薬品名] クラビット

4件ヒットしました（1～4件目を表示）

50 件ごとに表示

全てチェック

チェックした医薬品を

詳細表示

コンパクト表示

ハイライト表示

改訂対比

項目選択

検索結果のURLをコピー

検索画面に戻る

No.	医薬品名	一般名	様式	規格単位	会社名	リンク
<input type="checkbox"/> 1	クラビット点滴静注(バッグ500mg/100mL) クラビット点滴静注500mg/20mL	レボフロキサシン水和物	新	500mg100mL1キット 500mg20mL1瓶	(製販) 第一三共	履歴検索 ハイライト 改訂対比
<input type="checkbox"/> 2	クラビット点滴液0.5%	レボフロキサシン水和物	新	0.5%1mL	(製販) 参天製薬	履歴検索 ハイライト 改訂対比
<input type="checkbox"/> 3	クラビット				(製販) 参天製薬	履歴検索 ハイライト 改訂対比
<input type="checkbox"/> 4	クラビット				(製販) 第一三共	履歴検索 ハイライト 改訂対比

- 添付文書情報を表示させるには、医薬品名をクリックしてください。
  - 複数の添付文書情報を表示させる場合は、該当医薬品にチェックを付け、一覧表の上部の各種ボタンをクリックしてください。
- 

添付文書の記載要領が新様式の場合、「新」を表示します。

### 【詳細画面】

添付文書情報の全文を表示します。

- 表示方法を変更できます。（「PDF」「コンパクト表示」「ハイライト表示」「項目選択」）
- 関連する他コンテンツにリンクできます。（履歴検索、検査が必要な医薬品検索、後発品検索、医薬品コード検索）
- 緊急安全性情報や安全性速報、安全性情報があった医薬品は、それぞれの厚労省関連情報を確認できます。

添付文書情報の項目名の列を表示・非表示できます。

添付文書記載要領の様式を確認できます。

サイドメニューを開く

表示切替

詳細 | コンパクト | ハイライト | 改訂

項目選択

[1] エビリファイ

PDE (537KB)

その他の検索

履歴検索 | 検査検索 | 医薬品検索 | 後発品検索 | コード検索

医薬品 | 医療機器等安全性情報

目次

警告

禁忌 (次の患者には投与しないこと)

組成・性状

1. 組成

2. 性状

効能・効果

用法・用量

使用上の注意

1. 慎重投与 (次の患者には慎重に投与すること)

2. 重要な基本的注意

3. 相互作用

1) 併用禁忌 (併用しないこと)

2) 併用注意 (併用に注意すること)

4. 副作用

1) 副作用発現状況の概要

2) 重大な副作用

3) その他の副作用

5. 高齢者への投与

1) その他の注意

薬物動態

臨床成績

薬効薬理

有効成分に関する理化学的知見

取扱い上の注意

包装

主要文献及び文献請求先

製造業者又は輸入販売業者の氏名又は名称及び住所

薬価

添付文書情報検索詳細

[旧様式]

2015年5月改訂 (第6版)

2015年2月改訂 (第5版)

日本標準商品分類番号 871179

貯法 室温保存 (吸湿性を有するためブリスター包装のまま保存すること)

使用期限 製造後3年 (外箱等に表示)

注意 自動分包機には適さない (通常の錠剤に比べてやわらかい)

抗精神病薬

アリピプラゾール口腔内崩壊錠

医薬品名	剤型	会社名	2012年4月 (薬価基準収載年月)	2012年5月 (販売開始年月)	2013年6月 (効能又は効果追加承認年月)	2002年7月 (国際誕生年月)
エビリファイOD錠3mg	劇薬	22400AMX00030				
ABILIFY OD tablets	処方薬医薬品					
注意 - 医師等の処方薬により使用すること						
エビリファイOD錠6mg	劇薬	22400AMX00031				
ABILIFY OD tablets	処方薬医薬品					
注意 - 医師等の処方薬により使用すること						
エビリファイOD錠12mg	劇薬	22400AMX00032				
ABILIFY OD tablets	処方薬医薬品					
注意 - 医師等の処方薬により使用すること						

2. 重要な基本的注意

1) 眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。

2) 統合失調症の場合、興奮、敵意、誇大性等の精神症状が悪化することがあるので、観察を十分に行い、必要に応じて投与を中止し、適切な処置を行うこと。前治療薬からの切り替えの際には前治療薬の用量を徐々に減らしつつ、本剤の投与を開始すること。併用薬との併用により、出血のリスクが増大するおそれがあるので、観察を十分に行い、注意すること。

3) 急性に不安、焦燥、興奮の症状を呈している患者に対し、本剤投与にて十分な効果が得られない場合は、適切な処置を行うこと。

改訂箇所は、背景薄赤色の下線で表します。

【コンパクト表示】

約 40 項目を表形式で見やすく表示します。

≡ サイトメニューを開く

表示切替  
[詳細](#) | [コンパクト](#) | [ハイライト](#) | [改訂](#)

項目選択  
 [4] クラビット  
 PDF (642KB)  
 その他の検索  
[医薬品](#) | [検査検査](#) | [医薬品検査](#) | [検査品検査](#) | [コード検索](#)  
[医薬品・医療機器等安全性情報](#)

### 添付文書情報検索詳細

[4] 旧様式

<b>医薬品名</b>	クラビット錠250mg クラビット錠500mg クラビット細粒10%						
<b>総称名</b>	日本薬局方 レボフロキサシン錠日本薬局方 レボフロキサシン錠日本薬局方 レボフロキサシン細粒						
<b>改訂年月</b>	2019年1月改訂（第13版）； 2018年5月改訂						
<b>禁忌</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本剤の成分又はオフロキサシンに対し過敏症の既往歴のある患者</li> <li>2. 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人（「妊婦、産婦、授乳婦等への投与」の項参照）</li> <li>3. 小児等（「小児等への投与」及び「その他の注意」の項参照）</li> </ol> <p>ただし、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人及び小児等に対しては、炭疽等の重篤な疾患に限り、治療上の有益性を考慮して投与すること。</p>						
<b>組成</b>	クラビット錠250mg 1錠中に次の成分を含有 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th>販売名</th> <th>有効成分</th> <th>添加物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クラビット錠250mg</td> <td>レボフロキサシン水和物（日局） 256.2mg（レボフロキサシンとして250mg）</td> <td>結晶セルロース、カルメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、フマル酸ステアリルナトリウム、ヒプロメロース、酸化チタン、タルク、マクロゴール6000、黄色三酸化鉄、カルナウバロウ</td> </tr> </tbody> </table>	販売名	有効成分	添加物	クラビット錠250mg	レボフロキサシン水和物（日局） 256.2mg（レボフロキサシンとして250mg）	結晶セルロース、カルメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、フマル酸ステアリルナトリウム、ヒプロメロース、酸化チタン、タルク、マクロゴール6000、黄色三酸化鉄、カルナウバロウ
販売名	有効成分	添加物					
クラビット錠250mg	レボフロキサシン水和物（日局） 256.2mg（レボフロキサシンとして250mg）	結晶セルロース、カルメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、フマル酸ステアリルナトリウム、ヒプロメロース、酸化チタン、タルク、マクロゴール6000、黄色三酸化鉄、カルナウバロウ					

【ハイライト表示】

添付文書情報の中で特に重要と思われる 14 項目を表形式で表示します。（コンパクト表示と同様の表示形式）

対象項目（医薬品名、一般名、改訂年月、1. 警告、2. 禁忌（原則禁忌）、4. 効能又は効果、5. 効能又は効果に関連する注意、6. 用法及び用量、7. 用法及び用量に関連する注意、9. 特定の背景を有する患者に関する注意（原則禁忌、慎重投与）、10.1 併用禁忌、11.1 重大な副作用、26. 製造販売業者等、）

【PDF 表示】

添付文書と同様の表示形式です。（印刷に適しています。）

2020年8月改訂（第1版）

日本標準品分類番号 876241

日本薬局方 レボフロキサシン錠  
**クラビット錠250mg**  
**クラビット錠500mg**  
 日本薬局方 レボフロキサシン細粒  
**クラビット細粒10%**  
 CRAVIT® TABLETS, FINE GRANULES

2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）  
 (効能共通)  
 2.1 本剤の成分又はオフロキサシンに対し過敏症の既往歴のある患者[9.1.2 参照]  
 (炭疽等の重篤な疾患以外)  
 2.2 妊婦又は妊娠している可能性のある女性[9.5.1 参照]  
 2.3 小児等[9.7.1 参照]

3. 組成・性状  
 3.1 組成

販売名	有効成分	添加物
1錠中 クラビット錠250mg	レボフロキサシン水和物（日局） 256.2mg レボフロキサシンとして250mg	結晶セルロース、カルメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、フマル酸ステアリルナトリウム、ヒプロメロース、酸化チタン、タルク、マクロゴール6000、黄色三酸化鉄、カルナウバロウ
1錠中 クラビット錠500mg	レボフロキサシン水和物（日局） 512.5mg レボフロキサシンとして500mg	結晶セルロース、カルメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、フマル酸ステアリルナトリウム、ヒプロメロース、酸化チタン、タルク、マクロゴール6000、黄色三酸化鉄、カルナウバロウ
1g中 クラビット細粒10%	レボフロキサシン水和物、タルク、トウモロコシデンプン、酸化チタン、軽塩基水針イオン交換樹脂、ショ糖脂肪酸エステル、アスパルテム（L-フェニルアラニン化合物）、香料、その他2成分	

3.2 製剤の性状

4. 効能又は効果  
 (適応症)  
 本剤に感性的なブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、淋菌、モラクセラ（フランシム）・カタラリス、炭疽菌、結核菌、大腸菌、沙門菌、サルモネラ属、チフス菌、パラチフス菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロピデンシア属、ペスト菌、コレラ菌、インフルエンザウイルス、登革熱、アノキトバクター属、レジオネラ属、ブルセラ菌、野兔病菌、カンピロバクター属、ペプトストレプトコッカス属、アクネ菌、Q熱リケッチア（コクシエラ・プルネティ）、トラコマクラミジア（クラミジア・トラコマチス）、肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ）、肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）  
 (適応症)  
 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、び瘻（化膿性炎症を伴うもの）、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、乳腺炎、肛門周囲膿瘍、咽頭・扁桃炎、扁桃炎（扁桃体炎）、扁桃周囲膿瘍を含む）、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器疾患の二次感染、膀胱炎、腎臓炎、前立腺炎（急性性、慢性性）、精巣上体炎（細菌性）、尿道炎、子宮頸管炎、細菌性、閉経後、感染性膣炎、膣カンジダ、バクテリウム、コレラ、バルトリン菌、子宮内感染、子宮付属器炎、涙管炎、麦粒腫、眼瞼炎、外耳炎、中耳炎、副鼻腔炎、化膿性中耳炎、徳間組織炎、徳間洞炎、肺炎、放散、ブルセラ症、ペスト、野兔病、腸結核及びその他の結核症、Q熱

5. 効能又は効果に関連する注意  
 (腎臓・聴覚炎、扁桃炎（扁桃体炎）、扁桃周囲膿瘍を含む）、急性気管支炎、感染性膣炎、副鼻腔炎）  
 「抗菌薬適正使用の手引き」を参照し、抗菌薬投与の必要

## 【改訂対比表示】

添付文書の改訂がある場合、改訂の前後を左右で比較して確認できるように表示します。

※医薬品の添付文書記載要領が旧様式から新様式になるときは、改訂前後の比較表示ではなく「記載要領が変更されたため、新しい添付文書の内容をご確認ください。」と表示されます（旧様式同士、新様式同士の改訂は、比較表示されます）。

添付文書情報検索詳細		
[1] 旧様式		
医薬品名	クラビット錠250mg クラビット錠500mg クラビット細粒10%	
一般名	レボフロキサシホ水和物	
会社名	第一三共（製販）	
	改訂後	改訂前
改訂年月	2019年1月（第13版）	2018年5月（第12版）
慎重投与	1. 高度の腎機能障害のある患者【高い血中濃度の持続が認められている（「用法・用量に関連する使用上の注意」、「薬物動態」の項参照）。】 2. てんかん等の痙攣性疾患又はこれらの既往歴のある患者【痙攣を起こすことがある。】 3. キノロン系抗菌薬に対し過敏症の既往歴のある患者 4. 重篤な心疾患（不整脈、虚血性心疾患等）のある患者【QT延長を起こすことがある。】 5. 重症筋無力症の患者【症状を悪化させることがある。】 6. 大動脈瘤又は大動脈解離を合併している患者、大動脈瘤又は大動脈解離の既往、冠動脈若しくはリスク因子（マルファン症候群等）を有する患者【海外の医学研究において、フルオ	1. 高度の腎機能障害のある患者【高い血中濃度の持続が認められている（「用法・用量に関連する使用上の注意」、「薬物動態」の項参照）。】 2. てんかん等の痙攣性疾患又はこれらの既往歴のある患者【痙攣を起こすことがある。】 3. キノロン系抗菌薬に対し過敏症の既往歴のある患者 4. 重篤な心疾患（不整脈、虚血性心疾患等）のある患者【QT延長を起こすことがある。】 5. 重症筋無力症の患者【症状を悪化させることがある。】 6. 高齢者（「高齢者への投与」の項参照）

## 【項目選択画面】

必要な項目だけを表示・ダウンロードできます。

項目選択
実行 閉じる

表示

コンパクト

詳細

CSV

テキスト

上記表示形式を選択してから、下記の表示項目を選択してください。

全てチェック    ハイライト    クリア

- 1. 警告
- 2. 禁忌（原則禁忌）
- 3. 組成・性状
  - 3.1 組成
  - 3.2 製剤の性状
- 4. 効能又は効果
- 5. 効能又は効果に関連する注意
- 6. 用法及び用量
- 7. 用法及び用量に関連する注意
- 8. 重要な基本的注意
- 9. 特定の背景を有する患者に関する注意（原則禁忌、慎重投与）
  - 9.1 合併症・既往歴等のある患者
  - 9.2 腎機能障害患者
  - 9.3 肝機能障害患者
  - 9.4 生殖能を有する者（妊産婦への投与）
  - 9.5 妊婦（妊産婦への投与）
  - 9.6 授乳婦（妊産婦への投与）
  - 9.7 小児等（小児等への投与）
  - 9.8 高齢者（高齢者への投与）

- 10. 相互作用
  - 10.1 併用禁忌
  - 10.2 併用注意（原則禁忌）
- 11. 副作用
  - 11.1 重大な副作用
  - 11.2 その他の副作用
- 12. 臨床検査結果に及ぼす影響
- 13. 過量投与
- 14. 適用上の注意
- 15. その他の注意
  - 15.1 臨床使用に基づく情報
  - 15.2 非臨床試験に基づく情報
- 16. 薬物動態
  - 16.1 血中濃度
  - 16.2 吸収
  - 16.3 分布
  - 16.4 代謝
  - 16.5 排泄
  - 16.6 特定の背景を有する患者
  - 16.7 薬物相互作用
  - 16.8 その他

チェックされた項目が、実際の添付文書にない場合は表示されませんので予めご了承ください。

◇旧様式の添付文書情報をダウンロードする場合【「原則禁忌」「妊産婦への投与」等について】  
 出力されるファイルのひな型は、新様式の添付文書項目に対応しています。  
 そのため、旧様式の添付文書項目「原則禁忌」「妊産婦への投与」等の内容は、関連する複数の項目に繰り返し出力されます。  
 予めご了承ください。

選択した項目を「コンパクト表示」や「詳細表示」で表示できます。また、CSVやテキストでデータを出力できます。（CSVで出力してExcel等で加工できます。）

※CSV、テキスト出力は、2019年4月の添付文書記載要領改訂に伴い、新旧両様式の混在に対応しますが、出力されるファイルのひな型は、新様式の添付文書項目になります。

### ■データ提供

- 添付文書情報：一般財団法人医薬情報センター（JAPIC）
- 拡張薬効分類：有限会社 T 辞書企画